

令和2年 **3**月の**安らぎ**通信

(1) 住む土地を知る 地震国で生きる知恵に

- * 低地と台地で、地震の揺れの大きいのは低地。
 - ・ 一般に低地は台地より土砂が堆積した時代が新しくなります。
 - ・ 表土の下はわずか数千年前に積もった、まだ柔らかい地盤です。
 - * しかし、台地も必ずしも安全ではありません。
- (2020年2月24日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(2) 避難所運営、ゲームで疑似体験

トラブルの種あちこちに

- ☆「**避難所HUG** (ハグ)」: 静岡県が運営に関わる住民や自治体向けに開発。HUGは「避難所・運営・ゲーム」の略。
- ・ ゲームは1時間。終了後に迷った点を話し合います。

避難所運営、考えておくべきポイント

- ・ 避難者情報を把握する受付は必須
- ・ 施設のトイレが使えない場合も想定
- ・ 施設利用の注意や被害状況が一目でわかる掲示を
- ・ ペット連れや車いすでの避難者はどこ？

- * 施設の使用禁止や物資到着など状況が一目でわかるように、ホワイトボードにまとめて掲示。
- ・ 避難者も現状が分かって落ち着き、仕事の引継も容易に。

- ☆「**KUG**」: 帰宅困難者が職場にとどまるのを想定したゲーム。KUGは「帰宅困難者支援施設・運営・ゲーム」の略。

- * インターネットから無料でダウンロードできます。

◎避難所と聞くと、助けてもらう立場、受け身の感覚で物事を考えがち。

- * 運営する側の疑似体験は視点が変わり、当事者意識を持つ助けに。
- * 起こりうるトラブルや悩みの「引き出し」が増えるのも、いざという時に役立ちます。

拠点開設、手助けグッズも

* 政府は 2016 年に避難所運営のガイドラインを策定。

・ 避難所でのトイレ確保、高齢者や障害を持つなど配慮が必要な人向けの福祉避難所についても、それぞれ独立した指針をまとめました。

* 避難所運営を手助けするグッズも。

・ 工学院大学などは帰宅困難者を一時受け入れる拠点の開設キットを開発。

・ 「本部」「救護室」「立ち入り禁止」の掲示や、必要な手順を記したシートなどを箱にひとまとめに。

(2020 年 2 月 29 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

